

国際婦人年には 国際的にも 国内でも 各種の記念行事が行われます

国連は———

シンボルマークの決定 国際婦人年世界会議(6月 メキシコシティ)の開催 国連切手の発行や映画を作成するほか 国連総会などの国際会議へ国際婦人年のテーマに関連した議題を提出することとしています

国内では———

政府が主催する国際婦人年中央記念行事(11月 東京) 内外有識者による巡回講演 その他全国各地で討論会 研修会の開催 国際婦人年記念切手の発行(6月23日)などが行われます。

民間でも 記念バッジの発行をはじめ 婦人団体等が主催する大会 記念集会 研究会等の開催 国際交流 相談事業 研究調査活動などが活発に展開されます

男女の平等と婦人の社会参加をすすめる

第27回婦人週間

婦人週間は 婦人の地位向上のための特別活動として設けられたもので 例年 我が国婦人の最初の参政権行使の日である 4月10日から一週間 全国的に展開されます

本年は 特に 国際婦人年の目標にそい 上記のテーマによって婦人週間を実施するとともに 年間を通じて活動を強化します

~~~~~  
ご相談ごとは下記婦人少年室や婦人少年室協助員へ

# 1975 国際婦人年

男女平等と社会参加



第27回  
婦人週間  
4月10日→16日

労働省婦人少年局

リーフレット No.134

国連は1975年を

「国際婦人年」と決めました

- 国連は 1945年以来 男女の平等と婦人の社会参加をすすめるために努力してきました
- そして この30年間 世界中で法制上の男女平等は大いに進みましたが 実際面の進歩は遅れています
- いま 世界は多くの問題をかかえ 婦人が男子と平等の立場で あらゆる分野に参加することが必要とされています
- 国連は 今年 1975年を「国際婦人年」と定め この年の目標にむかって 男性女性すべての人が 努力するよう呼びかけています

国際婦人年の目標は

## 平等・発展・平和

です

平等……政策決定への婦人の参加など 男女平等の促進

発展……婦人の能力開発と経済 社会 文化の発展への婦人の参加

平和……国際友好と協力への婦人の貢献

(このシンボルマークは 平和の象徴である鳩と生物学上の女性記号(♀)および数学の等位記号(=)をデザイン化したもので デザイナーは米国のヴァレリー ペティス女史です)

国際婦人年に参加するために

(あなたにできること)

- 婦人の生活をみなおし その役割について考える
- 生活の中の男女差別をなくすよう努力する
- 婦人年に関する報道や番組に注目する
- 婦人年の催しにすすんで参加する

(団体やグループでできること)

- 婦人年を ポスター パンフレット 機関紙などでPRする
- 婦人年の話題を 新聞やテレビに提供する
- 記念講演会 講座 コンテストなどを実施する
- 政治 経済 文化 科学 芸術 スポーツなど あらゆる分野の婦人の業績発表の機会をつくる
- 婦人の地位向上に関する研究や調査を実施する
- 大会や集会で 婦人年の目標を議題に入れる
- 団体としてのメッセージを発表する